

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

※太枠内は必ず記入

No.	タイトル	評価項目	自己評価 ※事業所が記入	自己評価の理由や詳細 ※事業所が記入	外部評価	運営推進会議で話しあった内容 (評価の理由や意見、質問、提案など)	まとめ (質問への回答や評価を受けての今後の対応など) ※事業所が記入
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている Ⓐ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の名札の裏に理念カードを入れ事業所内にも掲示して周知している。外壁にも施設名と一緒に掲げている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	地区会、自主防災会、ほたる保存会に入会し草刈りなど積極的に参加している。行事を通じて交流を図っている。近隣から野菜や果物の差し入れもある。		・地区の活動にも参加して、地域住民との交流が出来る。 ・利用者と地域の交流が難しい状況とありますが、職員による交流は出来ているようです。今後も続けてください。	・ハロウィンイベントではお菓子の袋詰め の協力や、職員が交流しているところを見学していた。、面会禁止の中でも交流方法を考えていた。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない	資料を利用者の家族全員に郵送又は訪問時に渡している。地区住民の代表、市町村には届けている。		・書面のみでも、意見をもらえるような双方向でやり取りができるといいですね。 ・コロナ感染予防のため会は開催できていない。	・訪問時など施設側からも声をかけるようにしていきたい。 ・委員も交代しているので開催できるようにしていきたいと思います。
4	市町村との連携	市町村担当者や日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	疑問点はその都度市担当者に報告・連絡・相談して、確認と指導を得ている。		・随時、情報交換出来る。 ・要望等も教えてください。	・引き続き、報告、連絡、相談をしていきたいと思います。 ・他の施設とも情報交換できればと思います。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている Ⓒ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不穏時や帰宅願望が強い時は落ち着くまで付き添い等の支援をしている。ご家族様とも情報共有し、センサーを使用する場合には担当者会で了承を得ている。	A. 十分にできている Ⓒ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている Ⓒ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止に関する資料を使ってホーム会で内部研修を行っている。内出血や介護拒否など見られた場合は検討を行い適切な対応を話し合っている。	A. 十分にできている Ⓒ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている ③ あまりできていない D. ほとんどできていない	不適切なケアや虐待防止、身体拘束適正化等に関連させて職員の理解を図っている。今後も知識を習得し対応力の向上に努めたい。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている ③ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時には本人、家族にゆっくり説明し、理解と納得を得てから契約を結んでいる。契約内容の変更の際にも説明を行い、同意を得るようにしている。		・トラブルを防ぐためにも大切な事です。今後も継続してください。	
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている ③ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃から、訪問時には積極的に声掛けをしている。担当者会では家族と話し合い、意見を反映している。	A. 充分にできている ③ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・苦情の受付方法も周知してください。	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている ③ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のホーム会や、日常業務の中で意見や要望を聞いている。まずはやってみるという姿勢で対応している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている ③ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ワークライフバランスの考慮、資格習得の支援は優先的に行っている。希望の休みや休憩も取れ働きやすい環境の改善に努めている。	A. 充分にできている ③ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・人材が不足する状況で、必要な人員を確保するためには必要不可欠な事と思います。継続更なる改善に努めて下さい。	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている ③ あまりできていない D. ほとんどできていない	研修計画を立て、ホーム会で研修を行っている。資格習得の支援は勤務調整し優先的に行っている。外部研修の参加はできていない。	A. 充分にできている ③ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・リモートの研修も活用していけるといいですね。 ・会議がないのでわからない。 ・第一に安心安全を理解し現実と認知症の世界を識別できているか、単なる仕事ではなくその時に気付くものではないか。人が育つのは、純粋性の中にあると思う。	・少しずつ研修に参加していきたい。 ・研修で学んだことも大切だが、日々の生活の中から気付くことなど職員で共有し皆で学んでいきたいと思っています。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない ① ほとんどできていない	分からない事などは相談し、アドバイスをもらえるなどし、サービス向上に活かしている。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている ② あまりできていない D. ほとんどできていない	家事や馴染みのある事を一緒に行い、役割を持って生活ができるように関わっている。協力してもらった時には、必ず感謝の言葉を伝えている。			
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている ① あまりできていない D. ほとんどできていない	行きつけの美容院の利用や自宅近くへのドライブなど馴染みの関係を継続するよう取り組んでいる。		・これからも馴染みの関係が続けられるような取り組みを続けて下さい。 ・状況を見ながらになりますが、面会も早く再会できると思います。	・ご家族の協力を得ながら、馴染みの関係を続けていきます。
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている ③ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族や入居前のサービス担当者からの情報収集、日々の関りから得たことを記録し共有している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の希望、家族の意向を確認している。各担当職員が状態評価表を毎月ケアマネジャーに提出し、ケアの内容を検討している。	A. 十分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・本人の課題をよく把握出来ていると思います。 ・ご家族が前に、本人との会話の中で聞いていた希望なども取り入れてもらえればと思います。	・訪問時の会話の中で気づいたことなど、引き続きケアマネジャーに報告して介護計画に反映するようにします。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている ③ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケア実践状況は、その日の担当者が記載している。日々の様子や気付いたことは介護記録に記載している。	A. 十分にできている ③ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている ③ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	状況に応じて、可能な限り対応している。急な受診や買い物など家族に代わってサポートも行っている。		・随時必要な対応をしてくれている。 ・施設で対応できない事は家族や地域の協力を得るのも大切な事と思います。	・受診や買い物など、早めに家族に相談していく。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている ① あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の方が野菜や果物を持ってきてくれたりする。福祉理容組合の2ヶ月に一度の訪問理容を受けている。		・地域との交流が出来ている。 ・福祉利用組合とは？ ・地域の方から来てくれるということは開かれた施設になっている。	・福祉理容組合の間違いです。 ・散歩の途中など挨拶し地域との交流を図る。

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	母体法人の病院を協力医として、月2回の訪問診療で疾病管理を行っている。入居前からの継続受診の支援として情報共有もやっている。		・母体病院の外来 NS が月1回訪問し、健康管理・定期採血も実施している	
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族や医療機関と連絡を取り、病状の経過を把握し早めの退院調整や家族の相談に応じている。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・入退院時は、情報共有出来ている。主治医との連携も取りながら早期退院に努めている。	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所に看護師がいないので対応できるケアについて説明している。協力医とも連携が出来ている。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・母体病院での治療が難しい場合は、家族・本人の意向に従い、望めばけんみん病院に転院している。看取りを望めば母体病院で対応している。 ・本人の意向も確認してください。	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	AED、吸引器を設置し、急変時マニュアルを作成しているほか、協力医と24時間連絡が取れる体制を取っている。		・施設で急変した場合は、母体病院へ搬送されている。	
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	火災訓練、地震、水害訓練の実施や通報、避難、消火訓練の実施。台風や豪雨が予想される時は災害対策委員会と連絡を取り合っている。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・母体病院と共同で災害時の応援体制や病院への移動避難方法など協議している。病院へ避難した場合の待機場所や食料提供なども協議している。 ・災害対策委員会と連絡を取り避難できるよう対応している。 ・地域との連携、協力にも取り組んでください。	・地域自主防災会の炊き出し訓練は参加できている。施設での火災訓練への参加をお願いしていきたい。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	尊厳を損なわない声掛けを心掛けている。排泄のときにはさりげなく声掛けを行っている。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない		
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	基本的に一日の流れはあるが、本人のペースに沿った一日が送れるように支援している。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている ③ あまりできていない D. ほとんどできていない	テーブル拭きや片付けなど役割を持ってもらっている。コロナ感染予防の為食事は別々に摂っている。	A. 充分にできている ⑤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・必ずしも一緒に食事を摂る必要はないですが、利用者の希望に沿った対応ができれば良いですね。	・誕生日など利用者の希望を聞くようにしていきたい。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	④ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	栄養バランスの取れた食材を取り寄せている。水分、食事の摂取量をチェック表につけ把握している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている ⑤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後の口腔ケアを個別に実施している。嫌がって出来ない時には、時間をおいて行っている。	A. 充分にできている ⑤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・定期的な訪問歯科も活用しています。	・現在、訪問歯科を歯科連携室に相談しているところだ。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている ⑤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄パターンを把握し、排泄チェック表で一人ひとりの排泄間隔を見ながら声掛けを行っている。必要に応じてパットやオムツの選択をしている。	A. 充分にできている ⑤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
32	入浴を楽しむこと ができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている ⑤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週3回の入浴支援で、出来るだけ利用者の希望に添えるようにしている。イベントや受診の時は調整している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている ⑤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昼夜逆転しないように、日中はレクリエーションや散歩をし、安眠できるように心掛けている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている ⑤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬剤情報を個別の薬箱にセットし職員が確認できるようにしている。変更時は連絡ノート、個別記録に記入している。	A. 充分にできている ⑤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
35	役割、楽しみごとの 支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている ③ あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴や趣味などを把握しケアプランを作成している。様子を見ながら内容や方法を調整している。		・認知症になっても本人のプライドを大切にしたい関わりをすることで周辺症状が落ち着いてくる場合があります。 ・その方ならではの活動の支援ができると良いと思います。	・楽しそうな表情や、興味を持たれたことなど共有していく。

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓔ あまりできていない D. ほとんどできていない	ドライブや気候に合わせて散歩や戸外でのお茶の時間を持ち外気浴も行っている。		・天気の良い日は、近所を職員さんと一緒に散歩しているところをよく見かけます。 ・買物とかも行けますか？ ・単調な生活にならないような支援ができると良いですね。	・施設周辺に新店舗もできているので買物にも行きたいと思います。 ・面会ができるようになれば家族にも協力してもらい散歩もお願いしたいです。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない Ⓕ ほとんどできていない	本人が使用することはないが、必要なもの(ヤクルト等)はお小遣いから使用している。		・ネット等も活用して自分選んで買う、という事ができればいいなと思います。	
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓖ あまりできていない D. ほとんどできていない	子機を使い、自室等でプライバシーを守りながらゆっくり話せる環境にしている。家族への年賀状も出している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている Ⓖ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食堂兼リビングに入居者が集まりゆったりと過ごせるようにソファを配置している。部屋には写真や馴染みの物などを置いている。ホールには季節ごとに飾り付けをしている。	A. 充分にできている Ⓖ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている Ⓔ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常の対話や生活の中で本人の思いに沿いながら自己決定ができるように関わっている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている Ⓔ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	関わりの中から実現に向けて職員間でも共有してケアプランに加味している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている Ⓔ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のバイタル測定、ヒヤリハットがあれば対策を立てて、安全に気を付けている。	A. 充分にできている Ⓔ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・健康や体調に関することは利用者ごとにしっかりアセスメント出来ていると思います。 ・ヒヤリハットに気付く感性と観察眼が大切です。	

43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 充分にできている ⑤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今、現在の状態に応じたケアをしている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 充分にできている B. ほぼできている ⑤ あまりできていない D. ほとんどできていない	写真や家具などを家から持ってきているが、自己管理が難しい時には持ち物を制限させてもらっている。	A. 充分にできている B. ほぼできている ⑤ あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> これから地区の行事などにも参加できるようになるといいですね。 意向を無視して無理に外出する必要はないと思いますが、声掛けは続けていただきたいです。 コロナで入室ができないため、季節ごとの変化やお花など飾り付けがしてやれない。 	・ホールには季節の飾りつけをして、四季を感じられるようにしている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 充分にできている B. ほぼできている ⑤ あまりできていない D. ほとんどできていない	自分から出かけたといわれることがないので、声かけをして、散歩をしている。4年ぶりにイベントにも参加することができた。			・利用者の意向に沿いながらドライブに行きたいと思います。気候に応じて戸外の散歩も続けていきたい。
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 充分にできている ⑤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自分で出来る事はあるが、依存心が強く、出来る事はしてもらうようにしている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	A. 充分にできている ⑤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	気の合う利用者同士でゆっくり過ごせるようにソファの配置や、その時々で席替えも行っている。	A. 充分にできている ⑤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない ⑤ ほとんどできていない	ほとんどできていない。		<ul style="list-style-type: none"> 地域の方に理解してもらえることも必要と思います。 意向を引き出し実現できるといいですね。 	・地区のイベントを実施する際は、施設を通るようにしてもらっている。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができています	A. 充分にできている ⑤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不安な時には言葉かけし、納得されるまで寄り添い、落ち着いた日々を送られている。	A. 充分にできている ⑤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> 理念に立ち返り、よりその人らしい生活が送れるようにこれからもお願いします。 GHの環境に慣れて、精神的に安定した気持ちで過ごせるようになればいいと思います。 いつも、温かく見守って頂き安心しております。職場の皆様ありがとうございます。 	・利用者の方が、その人らしい生活が送れるようにしていきたいです。